## 水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

 $03(3520)8261 \sim 8262$ 

2025 年 3 月 2 週 (3月7日~3月13日)

前年同期 (3月8日~3月14日)

## 1 品種別取扱状況

		総取扱数量	鮮 魚 類	冷凍魚類	塩 干 加 工 品
一日平均取扱数量	(t)	941	515	193	234
前 週 比	(%)	93	106	69	93
前年同期比	(%)	86	91	79	82

2 魚種別取扱状況(各地\*:海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

П		名	一月	平 均	取	扱 数 量	(t)	구 호 나	分击	卸売品	ਜ਼格(F	月 / kg )	及び中	可値比較	今週の主力
品		名	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減	主産地	郅忛	高 値	中 値	安 値	前週比	前年同期比	(サイズ)
マ	グ	口	43.1	113	1	114	1	各地	生	19980	7012	2484	125	103	-
								海外	生	-	-	-	-	-	-
メ	バ	チ	56.5	145	1	96	$\downarrow$	各地*	冷凍	2700	1040	702	99	95	-
ア		ジ	23.5	72	$\downarrow$	52	$\downarrow$	長崎	中	1512	1058	540	151	144	170-220g/尾
								三重	中小	756	540	432	111	_	90-120g/尾
サ		バ	25.8	108	1	99	$\downarrow$	長崎	-	972	562	378	102	111	6-10入/5kg
イ	ワ	シ	32.4	117	1	109	$\uparrow$	鳥取ほか		1080	400	216	109	106	90-110g/尾
スノ	レメィ	イカ	6.3	203	1	140	$\uparrow$	富山ほか		1944	1307	1080	78	103	15-20入/5kg
冷;	スルメ	イカ	2.0	38	$\downarrow$	182	<b>↑</b>	各地		2376	1	2160	ı	-	-
サ	ン	マ	1.4	127	1	140	<b>↑</b>	北海道ほか	解凍	972	1	648	ı	-	-
カ	レ	イ	24.5	138	<b>1</b>	103	<b>↑</b>	北海道	P	594	484	432	89	105	_
								青森ほか	マコ	1188	999	540	100	132	_
								北海道	アカ	648	540	432	94	88	-
								北海道	アサハ゛	344	ı	216	101	52	-
ハ	マ	チ	11.1	87	$\downarrow$	51	$\downarrow$	愛媛ほか	野〆	1620	1566	1512	100	153	5-6kg/尾
塩	サ	ケ	11.6	53	$\downarrow$	56	$\downarrow$	北海道	トキ	-	-	-	-	-	-
								北海道	アキ	1620	1512	1404	100	165	_
タ	ラ	類	16.4	94	$\downarrow$	109	<b>↑</b>	青森ほか	生	972	ı	648	ı	ı	3-6kg/尾
								宮城	ぶわ	1728	ı	1620	ı	1	4-7枚入/5kg
カ	ツ	オ	13.0	265	1	93	$\downarrow$	宮崎		4320	1069	648	79	82	2-4kg/尾
キン	ノメク	ダイ	9.8	108	$\uparrow$	185	<b>1</b>	静岡ほか	_	9720	1858	1296	88	75	0.5-1.5kg/尾
ム	キカ	ナ	10.8	79	$\downarrow$	79	$\downarrow$	三 陸	_	4860	2167	1080	95	92	_
								各地	_	2160	-	1080	-	-	-

## 3 豊洲市場概況

今週は12日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱前週に比べ数量は6%の増加。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、7日(金)、週末の取引、天候も回復したため、買い気は上向いた。アジは2-4割上伸、カツオとイワシは堅調、スルメは小動き、サバとブリは保合った。相場全体では小高い。8日(土)、休市前の取引、全般に入荷水準が低かった上、休み前で買い気は良く、荷動きはおおむね良好アジは小幅続伸、サバは2割上伸、スルメとカツオは品薄高となった、ブリは入荷増により小幅下落、イワシも同様に幾分値を下げた。相場全体では強保合。10日(月)、週明けの取引、買い気はまずまず。アジは1割反落、サバは小反落、カツオは軟調、ブリは小甘い、イワシは弱保合、スルメは小動き。相場全体では軟調。11日(火)、休市前の取引、買い気は順調。スルメは小高い、サバとアジはともに堅調、カツオは小安い、ブリは軟調、イワシは小動き。相場全体ではまちまち。13日(木)、休市明けの取引、買い気は振るわなかった。イワシは2-3割、ブリは1-2割、アジは1割ともに下落、サバとカツオはともに軟調、スルメはまちまち。相場全体では下落。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎、中小型が三重主体に入荷。前週に比べ数量は28%減少、価格は中型が5割強高、中小型が1割強高。サバは長崎主体に入荷。前週に比べ数量は8%増加、価格はわずかに上昇。イワシは鳥取と石川主体に入荷。前週に比べ数量は17%増加、価格は1割弱高。スルメイカは富山と鳥取主体に入荷。前週に比べ数量は約2倍増加、価格は2割強安。カツオは宮崎主体に入荷。前週に比べ数量は約2.5倍増加、価格は2割強安。ムキカキの数量は21%減少、三陸産の価格は0.5割安。